

防災・安全・安心活動

※世帯数及び人口は令和 4 年 4 月 1 日現在

北区	小学校区・地区名	福渡学区	世帯数	821 世帯	人口	1,575 人
----	----------	------	-----	--------	----	---------

■組織の概要

福渡学区は、岡山市の北約 30km に位置しており、国道 53 号線と JR 津山線により交通網が整備され、旭川の清流や桜、温泉という自然環境にも恵まれた、生活するには申し分ない所です。

最近では、過疎化と高齢化が深刻な問題になっています。高齢者対策が必要ですが、福渡小学校の生徒数が減少する中、生徒との関りも重要な課題です。その為、安全・安心ネットワーク活動が強く求められています。

■活動の取組内容

防災訓練

福渡学区内は、集中豪雨による旭川の氾濫や土砂災害に対する警報が度々発令される危険地域でもあることから、合同訓練では、防災活動の重要性と地域との協働行動を指針に掲げています。



<平成 30 年 7 月豪雨による浸水の様子>

また、防災訓練を常態化させるために、地区単位で自主防災組織を結成し、①福渡地区防災会は高齢者と避難場所、②品田地区防災会は災害と高齢者、③下神目地区防災会は地域の危険な箇所、④川口地区防災会は農道・水路の危険な箇所、⑤鶴田地区防災会は地区毎の避難箇所などそれぞれ地域の状況に合わせた訓練を行っています。

見守り活動

福渡小学校の通学路は国道 53 号線や県道 30 号線と並行しており、通学の安全を守るため安全・安心ネットワークでは毎日通学路の見回りを行っています。また、春・秋の交通安全市民運動期間中は、国道 53 号線高浜交差点で、ドライバーに対

する啓蒙活動や、通学中の小中学生に対する交通安全への呼びかけを行っています。

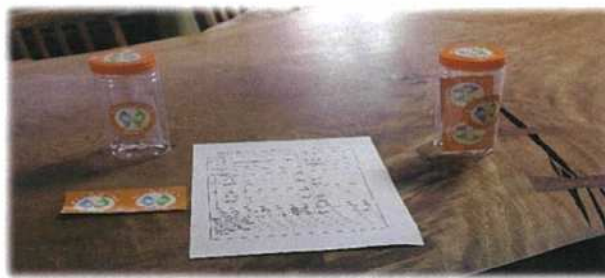


<交通安全指導の様子>

あんしんカプセル

福渡学区の高齢化率は 50% で年々増加しています。また高齢者のみの世帯も増え、高齢者対策は急務の課題です。しかも現実には高齢の方が体調を崩しても近所の方が気付かないこともあるため、福渡学区連合町内会は、「あんしんカプセル」を全高齢者に配布しました。

また、「あんしんカプセル」の「あんしんカード」記入時に町内会長が立会い、その後も定期的に確認作業を行うことにしています。



<あんしんカプセル>

■活動の成果

コロナ禍の影響で諸行事は縮小した形で行っていますが、安全・安心・防災行事は徐々に浸透しつつあります。これからも継続して行きます。

■工夫していること

学区の課題は高齢者対策で、今回の「あんしんカプセル」は各町内会とも好評です。

このような取り組みを参考に福渡学区連合町内会全体に高齢者対策を広めて行きます。